

GO!

2009/03 No18

まち協

商家に伝わるひな人形めぐり



おひな様たちの園遊会 (外村繁邸)



清湖雛 (東之湖作 中江準五郎邸)



御殿雛 (江戸後期 外村宇兵衛邸)



はなひな祭り (市田椰良生作 金堂まちなみ保存交流館)



外村家に伝わるおひな様 (外村繁邸)

スローガン

五個荘地区まちづくり協議会

心イキキはつらつと 皆んなが愉(たの)しむ まちづくり



おくやま すすむ
奥山 進さん （五個荘小幡町）

お料理を引き立てる香辛料に「唐がらし」がありますが、皆さんは「辛い!」というイメージをお持ちですか? ほのかな「甘味」を感じさせる唐がらしが、五個荘で作られているのをご存じでしょうか? 「唐がらしは鷹の爪から作りますが、日本古来の鷹の爪は少なくなって、国産の唐がらしはほとんどないのが現状です」と語られる奥山さん。辛いもの好きが高じ、約30年前から古来種の鷹の爪を栽培されています。自らの手で一粒のタネから有機肥料、無農薬で育て、一つひとつを手摘みで収穫、天日乾燥して、風味、香りを大切にした唐がらしを作っておられます。こんな苦勞から、辛さのなかにほのかな甘味ができるのでしょう。

唐がらしには、“カプサイシン”が含まれており、新陳代謝を活発にするため、ダイエットに効果があるといわれています。奥山さんの唐がらしは有名料理店でも使われ、全国の唐がらしファンからも引き合いがあるそうです。

奥山さんは「忙しい中でも、時間を見つけ、愛用のフラメンコギターやレキントギターを弾くと疲れがいやされる」と語られていました。



<http://www.5b.biglobe.ne.jp/~yamasanb/>

五個荘北町屋町

まちのシンボル「おおごり大郡神社」

北町屋の西部に広がる大郡遺跡は奈良、平安時代に神崎郡の郡ぐんが置かれていたと推定され、その中心に大郡神社が鎮座しています。神社本殿屋根には五本の鯉木が上げられ、又、所蔵されている神輿みこしのわらびて葺手には深みある登り龍の彫刻がされており、他に類を見ない立派な建造物であり文化財であります。毎年四月の第三

日曜日には、石川町と共に近江商人が行商から帰り、そのままの姿で参加したといわれる着物装束で「春季大祭」が挙行されます。守るべき伝統はしっかりと伝承し、改善できるところは改善し、老若男女を問わず誰もが参加できる楽しい大祭が挙行されています。また7月には別宮の金毘羅宮祭事が挙行され、宵宮の協賛行事として、境内でサマーカーニバルが行われ多くの人でにぎわいます。

北町屋のシンボルであり、誇りでもある大郡神社を中心に今後とも伝統文化を大切に、住みよいまちづくりにつなげて行きたいものです。

(筆：五個荘北町屋町自治会長)

わがまち紹介



災害に備えて

五個荘地区社会福祉協議会



3月1日、「防災活動への取り組みの準備」を重点目標に掲げる地区社協が、『地域福祉研修会』を開催されました。NPOレスキューストックヤードの浦野事務局長が、阪神淡路大震災などの事例から“災害から一人ひとりの命と暮らしを守る地域づくりのために、できることから始めよう”と呼びかけられました。また五個荘竜田町の事例発表があり、小杉自治会長から自主防災組織活動について、述べられました。予想不可能な災害に備えて、地域で、家庭で、できることから取り組むことの大切さを痛感した意義ある研修会でした。

愛の一声「あいさつ運動」

更生保護女性会五個荘分区



小学校の校門前に響く「おはようございます」「行ってらっしゃい」の声に、集団登校する子ども達も元気な声で「おはようございます」と応えます。

更生保護女性会では、どこでも誰にでも笑顔で自らあいさつができる子どもに育ってくれるようにとの願いをこめて、永年、幼稚園や小中学校で「あいさつ運動」を続けてこられました。

また、今年度の取り組みとして小中学校の卒業生に標語入り手づくりしおりをプレゼントされました。

会員の皆さんは「ささやかでも地道に続けることが大切。地域に密着した活動を継続していきたい」と語っておられます。



松居家住宅洋館

登録有形文化財

平成20年12月 答申



松居家住宅洋館は、旧中山道沿いの五個荘竜田町に建つ大正14年に建築された洋館で、昭和39年までは「五個荘郵便局」として使用されていました。

建物は、木造2階建て鉄板葺き、外壁はモルタル塗り。外観は垂直性を強調し、幾何学模様で細部に装飾が施されています。85年の歴史を経て、なお美しく凛としたたたずまいは、旧道にマッチした景観となっています。

現在は、松居さんが所有され、内部を改装して住居として使用されており、建設時の設計図書なども保管されていて、貴重な地域の財産といえます。

安全で安心なまちをめざして



「日本は治安が良く安全」「犯罪は都会のできごと」などの意識は昔のこと。いろいろな犯罪が皆さんの生活圏内でおこっています。犯罪件数はピーク時から比べると減少していますが、犯罪が凶悪化する傾向にあります。この現状に呼応して、犯罪から地域を守ろうという活動が、五個荘地区内でも動き始めました。

【地域の子どもは地域で守ろう】

五個荘小学校 PTA では、地域ぐるみで子ども達の安全を守るために、地域のボランティアを巻き込んだ取り組みとして、危険箇所などを明記したハザードマップの作成や、児童の登下校を見守るスクールガード（見まもり隊）の育成をすすめています。

散歩中に、買い物の行き帰りに、ご近所での立ち話の時に、子ども達に目を向けてください。

「おはよう」「お帰り」と声をかけてください。

ちょっとした心がけで、子ども達を危険から守ることができます。



【地域で防犯に心がけよう】

五個荘地区には、各自治会から選出された地域安全指導員による防犯自治会があります。防犯自治会は、地域のパトロールを行い、危険な箇所のチェックなどをしてくださっています。

また、青少年育成市民会議でも、“愛のパトロール”を実施し、青少年が犯罪にまきこまれることのないように活動していただいています。

私達のまちから犯罪をなくし、明るく住みよいまちにするために、地域ぐるみで協力し合い、地域で取り組める防犯対策について考えてみましょう。

地域住民の協力が犯罪に強いまちをつくります

I-ts
Hair relaxation

●営業時間/
平日 9:00～19:00
土・日・祝 8:30～18:30
●定休日/毎月第1・3火曜日
東近江市五個荘山本町103
TEL.0748-48-5201
【予約優先】



はちやゆうた
蜂谷悠太くん (6歳)

じゅん
淳くん (4歳)

まち協く住民全員参加に向けての委員会からお知らせ
セカンドステージ応援講座 を計画しています

=地域の仲間と悠々ライフ=



“男の居場所づくり” “おやじの地域デビュー” こんなフレーズを耳にされたことはありませんか？今まで仕事に追われ家庭を守り、経済社会を支えてきた男性の皆さん。職場から地域に居場所が変わっても、仲間とともに第2のステージをエンジョイしませんか。来年度、まち協では、セカンドステージ応援講座（仮称）を開講します。

メニューはただいま検討中ですが、これからの人生を地域でイキイキと活動していただくために、気軽に参加してください。

こんなメニューを考えています▼

*ふるさと再発見

*里山に親しむ

*育てて、打って、食べて“そば道場”

*フォークソングと美味しいコーヒー

*地酒と自場野菜と男の料理

* etc.

募集間近。お楽しみに！

新登場！田舎の味を全国へGO



生活改善実行グループでは、全国から年間を通して訪れる観光客、地元の特産品や加工品など、また市の魅力も多くの方に知ってもらおうと五個荘農村環境改善センター内の「ごきげん館」で活動をされています。

この「ごきげん館」では、そんな素朴な味として、「てんびんおかき」をはじめたくさんの手作りの商品が置いてあります。この度、健康食材としてひそかなブームとなっている、「米粉」を使ったクッキーや滋賀県内産100%「小麦」を使った麻せんべいが3月のごきげんサンデーからお目見えされます。軽やかなクッキーの出来具合は、まさに田舎の味！また胡

麻せんべいは、あっさりした味わいで、地域の方や来訪者にもきっと人気の一品になることでしょう。

いざ～全国へ発信！
皆さん、是非ご賞味ください。

訂正とお詫び

『GO!まち協』No.17で“年男・年女”の皆さんからメッセージをいただきましたが、木村和史さんのメッセージが、編集のミスにより一部文章が重複し、大変ご迷惑をおかけしました。訂正するとともに、深くお詫び申し上げます。



五個荘クイズ

正解者の中から、五個荘生活改善実行グループが地元食材で作った“オリジナルふるさとの味セット”を3名様にお届けします。

問題

五個荘まち協主催で、毎月第3土曜日に開催している歌声喫茶の名前は何でしょう？

- ①ピーちくランド ②ピーチクパーチク ③ピーちくパーク

応募方法

応募用紙を切り取って、FAX・Mail または応募用紙を下記応募箱に投函してください
応募箱（五個荘支所・公民館・生き生き館・てんびんの里文化学習センター）

当選者の発表は発送を持って替えさせていただきます。
個人の情報は目的以外には使用しません。

応募用紙

こたえ

住所

氏名

連絡先

締切り
4月/30日

FAX 48-5650
Mail g-chiiki@city.higashiomi.shiga.jp

ごかしょう散策

旧街道 中山道をはさんで広がる両町。国道8号や新幹線が貫通し、まちの装いも近代的な反面、一步路地に入れば近江商人の旧宅や農家住宅の風情が数多く残るまちでもあります。

まちあるき 三俣町～竜田町

五個荘支所・学習センター・公民館・図書館など全てが集中する機能的なまち。そこで古民家の再生に取り組む人に出会いました。「何年かかるかわからない」そうですが、熱い思いに感動しました。



① 海老塚の一本松
まちの道標？



② 光沢寺の釣鐘
地区内では類をみないものです



③ ヴォーリズ建築の流れをくむ武田家。昭和初期の立派な洋館です



④ 大同川堤には桜並木が。市民の散歩道になっています



⑤ 中山道の名松 かつての松並木は今は数本残るのみです



⑥ 最近まで梵鐘造りをされていた



⑦ 中山道絵巻 旧街道の様子が描かれています



⑩ 観峰館 書道文化と世界を学ぶ博物館



⑨ 松居遊見碑
遊見は、竜田町に生まれ「星久」を築いた江戸時代の豪商



⑧ 中山道で見つけた茅葺の民家

まちの予定を紹介します

- 3月 25日(水) すみれ保育園卒園式
- 4月 5日(日) 東近江市消防団入団式(湖東公民館) ☎0505-801-7307
- 8日(水) 五個荘小学校入学式 五個荘中学校入学式
- 9日(木) 東・南・北幼稚園入園式
- 10日(金) 南幼稚園3歳児開始式
- 18日(土) 歌声喫茶『ぴーちくパーク』(学習センターホール) ☎0505-801-7303

てんびんの里文化学習センター ☎0505-801-7100

3月21日(土) てんびんの里スプリングコンサート R&B LIVE

子育て支援センターあじさいランド ☎0505-801-3831

おやこの広場開放 月曜日～金曜日 9:00～16:00

わんぱくひろば 3月24日(火)(北地区:和田公会堂) 10:00～11:30

誕生会 3月26日(木) 10:00～11:00

はじめましての会 4月7日(火) 10:00～11:00

おはなしだいすき 4月9日(木) 10:00～11:30

図書館 ☎0505-801-2030

毎週土曜日 おはなし会(絵本のよみ語り・紙芝居等) 14:00～14:30

毎月第1木曜日 おひざでだっこのおはなし会(赤ちゃんと楽しむえほん、手遊び) 10:30～11:00

3月22日(日) にんぎょうげき 人形劇団クラルテ『三びきのくまさん』など 14:00～15:00

近江商人屋敷・近江商人博物館

～3月31日(火) 商家に伝わるひな人形めぐり



み
い
つ
け
た
!

まちを歩いていたら、笑い顔のお地蔵さんを見つけまし

た。何か楽しいことを考え中？
破顔一笑 豪快な笑いで不況なんて吹き飛ばせ！！



近江商人屋敷で見つけた！
幼稚園児の靴々。
まるで土間に花が咲いたようです。
一つとして同じ靴がないのも驚き。
顔がほころびました。(*^_^*)

五個荘地域のまちづくりを考える懇談会が、五個荘地区自治会連合会とまち協の共催で、生き活き館を会場に3回に分けて開催されました。最も住民に近い所でまちづくりを行う“自治会”と、五個荘の独自性を考えながら自治会や団体の枠を越えてまちづくりを行う“まち協”。それぞれの立場は違いますが、目標は同じ。両者が理解し合い連携してこそ、安心して暮らせるまちづくりができます。「住民は生活におわれ自治会離れの傾向にある」「差し迫った課題である防犯・防災に取り組んで欲しい」など、日頃の悩みや、まち協に望むことなど活発に意見が交わされ、意義ある懇談会になりました。



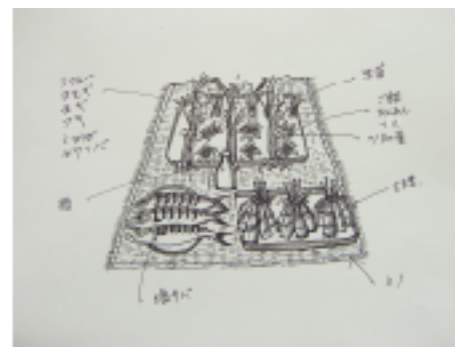
どかしょう トリビア

タナカミさん

稲作をめぐる儀礼として、作付けの無事や豊穡を祈る行事が行われます。その一つとして、ある農家のタナカミ（田の神）さんの行事を紹介します。

5月5日の朝に家のオイエの間におまつりします。タナカミさんのお供えものには、稲の早苗、お酒、塩サバ、ワカメ、ネギ、フキ、カワソバ、ショウブ、ミョウガ、ヨモギ、チマキ（粽）を、また、ツタの葉にご飯、たくわん、煮豆などを乗せ、柳の箸をつけ、ミノ（蓑）の上に飾ります。ショウブ、ヨモギ、フキ、カワソバは根付で、チマキは笹で包みススキで巻きますが、このときは藁で巻きます。なお、これらのお供えは三組つくり南向きにお供えします。

昔は家の中で牛を飼っていたので、同じように牛にもチマキをつくり与えました。このときのチマキはマコモの葉で包み藁で巻きます。牛は耕運や堆肥など農作などには欠かすことのできない家族の一員のような存在で、いかに大切に育てられていたかがわかります。しかし、このようなタナカミさんをまつる農家も次第に少なくなり、伝統的な行事も簡素化されつつあります。



編集後記

三寒四温の候、春を待つこの頃、庭先の紅梅のつぼみが少しずつ大きくなり、春らしい陽射しが嬉しい季節となりました。

春は旅立ちの季節でもあり、また出会いの季節でもあります。希望に満ちた楽しい出会いがあるように念じています。 S. D

発行 五個荘地区まちづくり協議会
事務局 東近江市五個荘竜田町 2-3
東近江市五個荘支所内
TEL 0748-48-7303
FAX 0748-48-5650
IP 0505-801-7303